



伝統技術を極め、世界唯一の「三軸組織」で市場を開拓



代表取締役の室門恒明さん(右)、取締役の室門耕一郎さん



有限会社綵巧

代表者／室門 恒明
住 所／京都市北区大北山原谷乾町 198-2
T E L／075-465-0718
<http://www.nishijinori-saikei.jp/>
事業内容／三軸組織織元、西陣織織元

知恵とノウハウを蓄積し 追隨を許さない 製織技法を確立

オンリーワンの織機を導入し、よそでは真似できない織物づくりに取り組んでいる。なかでも、世界で唯一という大型環状織機から生み出される「三軸組織」は京組紐の技術を応用した特殊な生地で、立体感あふれる風合いと480本の多彩な絹糸が織りなす豊かな色柄が魅力。高級帯地や羽織コートなど和装アイテムとしての展開はもちろん、最近では有名ブランドのバッグやショール

のほか名刺入れや財布、帽子、雛人形の生地に使われるなど、ライフスタイルの市場で注目度が高まっている。

「オンリーワンをナンバーワンに磨き上げる」と取締役の室門耕一郎さん。糸繰りからボビン巻き、製図、紋起こし、製織、織機のメンテナンスまで社内ですべて完結しなければならず、手間ひまはかかるが、独自のノウハウを蓄積することで「私たちが作った規格が世界標準」と胸を張るほどの技術力を高めてきた。

西陣織の工程を内製化し 自由度の高い提案と 顧客対応を実現

同社では、30〜70歳代の熟練した職人がチームを組んで、何十にも分かれている西陣織の工程すべてをワンストップで行い、若手の育成と意見を取り入れたモノづくりを行っている。「今日依頼のあったデザインが、3日後には生地になって出来上がっている」と代表取締役の室門恒明さん。1点ものの注文やオリジナル商品の企画開発など、他社が受注しにくい案件にも積極的に対応し、ニーズに応えることで顧客獲得につなげている。

サンプル品なども、多種多様な織機や裂地を使って社内ですべてに作れるため、例えばキャラクターの絵柄を織り込んだ遊び心あふれる生地をお客様に提案することで、「こんなことができるのなら…」と新しい需要の掘り起こしにつながることも少なくないという。和装小物やバッグ用のオーダーはもちろん、会社や店の名前を織り込んだ暖簾、織物で作った命名額など、オリジナル商品の開発に力を注いで商機を広げる。

現代ニーズに合った 商品展開で織物の新たな 可能性を追求する

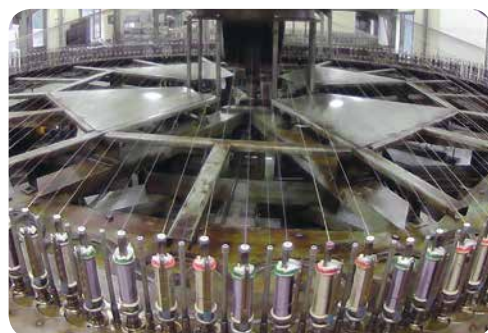
「三軸組織」のほかにも、多様な自



様々な織機のパーツをストックし、自社で修理している



三軸組織の名刺入れ



三軸組織を生成する大型環状織機



★ Point.1 世界唯一の織物技術を承継

三軸組織など、使い手がなく失われつつある織物技術を承継し、職人の育成や織機のメンテナンスまですべて社内で行い、見たこともないような目新しい生地の提供で、市場の関心を引き起こす。

★ Point.2 一貫製造体制を構築

織物設備の導入に力を注ぎ、企画開発から製織まで社内ですべてを一貫して完結する「多品種・短納期」の仕組みを構築。お客様のニーズをダイレクトに反映でき、複雑な絵柄や小ロットの注文なども対応可能に。

★ Point.3 新たな織物市場の展開

西陣織技術を使った暖簾やキャラクターグッズなど、自社の生地を活用したオリジナル商品を提案。ライフスタイルやファッション分野とのアライアンスを視野に入れ、織物の新たな市場展開を目指す。

社設備を駆使して小回りを利かせた「西陣御召」の製織、西陣織と金彩加工を組み合わせた艶やかな「織金彩」や、広巾手機を使って太い経糸を四重に織り込んだ高級感あふれる「唐緒（だんご）（絨毯）の製織など、世の中に二つとない特徴ある技術・商品をすらすらと揃える。「今後は、蓄積してきた強みの情報発信に力を注いでいきたい」と耕一郎さん。お客様が買いにきての待っただけでなく、展示会や商談会への出展、インターネット、SNSなど

多様な販売チャネルを活用することで、例えばファッション分野やインテリア分野、建築内装分野など、従来の枠組みを超えた新しい織物市場の創造を視野に入れている。
ガチャンガチャン…。絶え間なく動き続ける織機から、今日も私たちの暮らしを豊かに彩る生地が紡がれている。

**応援
します!** 経営革新・知恵の経営に取り組む企業のご相談にお応えします。
【相談無料】TEL.075-341-9781
中小企業支援部 知恵産業推進課